

気候変動影響評価報告書の構成（案）

令和 2 年 9 月 9 日

気候変動影響評価報告書（総説） 約 100 頁	気候変動影響評価報告書（詳細） 約 450 頁
<p>本報告書のポイント</p> <p>第 1 章 背景及び目的</p> <p>1. 1 背景</p> <p>1. 2 目的</p> <p>1. 3 検討の進め方</p> <p>第 2 章 日本における気候変動の概要</p> <p>2. 1 気候変動の観測・予測に関する主な取組</p> <p>2. 2 気候変動の観測結果と将来予測</p> <p>第 3 章 日本における気候変動による影響の概要</p> <p>3. 1 気候変動影響の評価手法</p> <p>3. 2 気候変動影響の評価内容に関する留意点及び評価結果一覧</p> <p>3. 3 各分野における気候変動による影響の概要</p> <p>3. 3. 1 農業・林業・水産業</p> <p>3. 3. 2 水環境・水資源</p> <p>3. 3. 3 自然生態系</p> <p>3. 3. 4 自然災害・沿岸域</p> <p>3. 3. 5 健康</p> <p>3. 3. 6 産業・経済活動</p> <p>3. 3. 7 国民生活・都市生活</p> <p>3. 4 気候変動影響の評価手法に関する課題と展望</p> <p>第 4 章 気候変動影響の評価に関する現在の取組と今後の展望</p> <p>4. 1 気候変動影響評価及び適応策立案に関する分野横断的な取組</p> <p>4. 2 気候変動影響評価及び適応策立案に関する分野別の取組</p> <p>4. 3 気候変動予測、影響評価、適応策立案・実施の連携強化</p> <p>4. 4 気候変動影響評価及び適応に関する国際協力</p> <p>付録 A 気候予測に用いられている各シナリオの概要</p> <p>付録 B 検討体制</p>	<p>1 背景及び目的</p> <p>1. 1 背景</p> <p>1. 2 目的</p> <p>1. 3 検討の進め方</p> <p>2 日本における気候変動による影響の評価の取りまとめ手法</p> <p>2. 1 気候変動影響の評価手法</p> <p>3 日本における気候変動による影響の評価結果</p> <p>3. 1 農業・林業・水産業</p> <p>3. 2 水環境・水資源</p> <p>3. 3 自然生態系</p> <p>3. 4 自然災害・沿岸域</p> <p>3. 5 健康</p> <p>3. 6 産業・経済活動</p> <p>3. 7 国民生活・都市生活</p> <p>4 気候変動による影響の評価（個票）</p> <p>（参考）気候予測に用いられている各シナリオの概要</p> <p>参考文献一覧</p> <p>検討体制</p>

（総説）第 2 章は「気候変動
評価レポート 2020」（文科省・
気象庁）等を基に作成

（詳細）の内容
は（総説）の 3. 1
～3. 3 に要約

(参考) 前回の報告書 (平成 27 年 3 月) の構成

日本における気候変動による影響の評価に関する報告と今後の課題について (意見具申) (94 頁)	日本における気候変動による影響に関する評価報告書 (431 頁)
<p>1. 本意見具申の目的</p> <p>1.1 背景</p> <p>1.2 目的</p> <p>1.3 検討の進め方</p> <p>2. 日本における気候変動の概要</p> <p>2.1 気候変動の観測・予測に関する主な取組</p> <p>(1) 気候変動の観測</p> <p>(2) 気候変動の将来予測</p> <p>2.2 気候変動の観測結果と将来予測</p> <p>(1) 温室効果ガスの状況</p> <p>(2) 気温</p> <p>(3) 降水量</p> <p>(4) 積雪・降雪</p> <p>(5) 海洋</p> <p>(6) 海氷</p> <p>(7) 台風</p> <p>3. 日本における気候変動による影響の概要</p> <p>3.1 気候変動による影響の観測・予測等に関する主な取組</p> <p>(1) 分野横断的・総合的な取組</p> <p>(2) 農業・林業・水産分野の取組</p> <p>(3) 水環境・水資源分野の取組</p> <p>(4) 自然生態系分野の取組</p> <p>(5) 自然災害・沿岸域分野の取組</p> <p>(6) 健康分野の取組</p> <p>(7) 国民生活・都市生活分野の取組</p> <p>(8) 地方公共団体等における取組</p> <p>3.2 気候変動による影響の評価の取りまとめ手法</p> <p>(1) 評価の目的</p> <p>(2) 評価の手法</p> <p>3.3 気候変動による影響の予測 (概要)</p> <p>(1) 農業・林業・水産</p> <p>(2) 水環境・水資源</p> <p>(3) 自然生態系</p> <p>(4) 自然災害・沿岸域</p> <p>(5) 健康</p> <p>(6) 産業・経済活動</p> <p>(7) 国民生活・都市生活</p> <p>3.4 気候変動による影響の評価 (一覧表)</p> <p>4. 日本における気候変動による影響の評価における課題</p> <p>(1) 継続的な観測・監視、研究調査の推進及び情報や知見の集積</p> <p>(2) 地方公共団体等の支援</p> <p>(3) 海外における影響評価等の推進</p> <p>(参考) 気候予測に用いられている各シナリオの概要</p> <p>別添資料 1 : 検討体制</p> <p>(1) 中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会</p> <p>(2) 気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ (環境省請負検討会)</p>	<p>1. 本報告の目的</p> <p>1.1 背景</p> <p>1.2 目的</p> <p>1.3 検討の進め方</p> <p>2 日本における気候変動による影響の評価の取りまとめ手法</p> <p>2.1 評価の目的</p> <p>2.2 評価の手法</p> <p><重大性の評価の考え方></p> <p><緊急性の評価の考え方></p> <p><確信度の評価の考え方></p> <p><取りまとめのイメージ></p> <p>3 日本における気候変動による影響の評価結果</p> <p>3.1 農業・林業・水産</p> <p>3.2 水環境・水資源</p> <p>3.3 自然生態系</p> <p>3.4 自然災害・沿岸域</p> <p>3.5 健康</p> <p>3.6 産業・経済活動</p> <p>3.7 国民生活・都市生活</p> <p>4 気候変動による影響の評価 (一覧表)</p> <p>(参考) 気候予測に用いられている各シナリオの概要</p> <p>参考文献一覧</p> <p>検討体制</p> <p>(1) 中央環境審議会地球環境部会気候変動影響評価等小委員会</p> <p>(2) 気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ (環境省請負検討会)</p>